

整理番号 11

作成日 平成 18 年 6 月 20 日

事業名 **安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）**
 所属名 **環境防災部 環境推進課** 電話番号 (03) 5662-1991（直通）

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》
 江戸川区民のために、地域・区・警察等の関係団体が協力して犯罪を減少させ、安全で安心して暮らせるまちを目指します。
 【活動概要】
 ・町会・自治会・PTA・各種団体などによる自主的な防犯パトロール活動
 ・委託業者による庁用車3台での区内全域の夜間パトロール（午後9時半～午前6時半）
 ・全庁用車（自転車含む）に防犯ステッカーを貼りつけての職員パトロール

《事業の開始年度》 平成15年度

【区人口・17年4月1日現在】
対象者 657,767人 区民全体 《増加傾向》

活動指標

活動指標 区民によるパトロール隊の数	活動指標 夜間パトロールの活動日数と取扱件数
17年度 374団体 27,583人 (16年度) 290団体 16,450人	17年度 365日 1,438件 その他、注意・防犯指導5,658件・駐車場警戒1,879件 (16年度) 365日 91件 (16年度は指示項目が少なかった)

成果・目標指標

成果・目標指標 年間区内刑法犯認知件数	成果・目標指標 刑法犯認知件数減少率
17年度 13,436件 20年度目標 11,000件	17年度 24.4% 20年度目標 38%

小松川・小岩・葛西の区内三警察署管内での年間犯罪認知件数で、16年度まで23区ワースト1だったが、17年度は23区3位となった。昨年この事業の行政評価を行ったが、すでに1年で目標を達成したので、今回新たに目標を設定した。20年度の目標は、17年度の犯罪認知件数で考えると、23区6位となる数値である。

23区ワースト1であった、14年度 17,767件に対する減少率

経費の概要

17年度 事業実施経費 59,038千円
 区民一人あたり 89円です。

【人件費と担当職員数】
 19,150千円

ア 常勤職員	2.3人
イ 非常勤職員	0.0人
ウ 臨時職員	0.0人

経費の説明

- ・支給防犯物品 自主的に活動する防犯パトロール隊に支給（腕章4,436千円、自転車表示幕3,921千円、マグネットシート670千円、防犯グッズ116千円）
- ・夜間パトロール委託（28,146千円）
- ・小岩地区防犯カメラシステム管理運用委員会に対する補助（2,600千円）

その他

《実施の根拠となる法令等》
 安全・安心まちづくり運動大綱

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》
 ・町会・自治会・PTA・各種団体などによる自主的な防犯パトロール活動
 ・夜間パトロールの業者委託

《その他》
 ・小岩地区防犯カメラシステム管理運用委員会への補助

平成18年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

整理番号	11	事業名	安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）
-------------	----	------------	---------------------------

所属名	環境防災部 環境推進課
------------	-------------

外部評価委員評価

そう思う そう思わない

	評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
	【必要性】							
1	公費を投じて実施すべき事業である。			4				
2	他の事業と整理、統合する可能性がある。				3			
	【有効性】							
3	目的を果たすために有効な事業である。			4				
4	成果が上がっている。			4				
	【公平性】							
5	対象者や実施回数等は適切である。			4				
6	受益者負担の額は適切である。							*非該当
	【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。							
7	ボランティアやNPOの活用の可能性がある。						1	*実施済み
8	民間事業者への委託等の可能性がある。						1	*実施済み
	【効率性】							
9	効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。				3			
10	経費を削減できる可能性がある。				3			

外部評価委員の意見

各地でいろいろな事件が起きているので、多くの方の協力を得て、防犯のための意識が高まることを期待する。

評価欄の数字は、各項目の評価点です。

平成18年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

整理番号	11	事業名	安全・安心まちづくり運動（各種防犯パトロール活動）
所属名			環境防災部 環境推進課

所管課長評価

そう思う ↔ そう思わない

	評価項目	評点	5	4	3	2	1	備考
【必要性】								
1	公費を投じて実施すべき事業である。			4				
2	他の事業と整理、統合する可能性がある。					2		
【有効性】								
3	目的を果たすために有効な事業である。		5					
4	成果が上がっている。		5					
【公平性】								
5	対象者や実施回数等は適切である。			4				
6	受益者負担の額は適切である。							* 非該当
【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。								
7	ボランティアやNPOの活用の可能性がある。						1	* 実施済み
8	民間事業者への委託等の可能性がある。						1	* 実施済み
【効率性】								
9	効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。				3			区が実施している事業ではなく、地域の方が自主的に実施している活動に対しての支援であるので、効率性を評価することは難しい。
10	経費を削減できる可能性がある。				3			

所管部長の意見等

安全で安心して暮らせるまちの実現は、区民第一の願いである。
 この目標に向かって、区民の皆さんが、区・警察等の関係機関と連携を図り、継続的なパトロール活動を実施した結果、大きな成果が上がった。
 今後も、本区の特長である地域力を活かしたこの活動が、さらに効果的に、継続的に実施されるよう、適切な支援を行っていききたい。